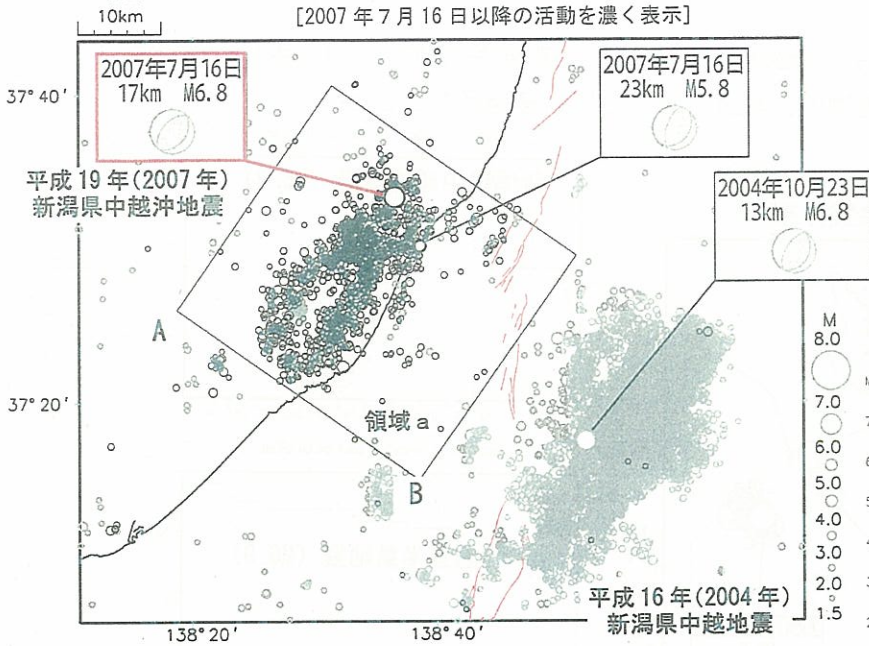
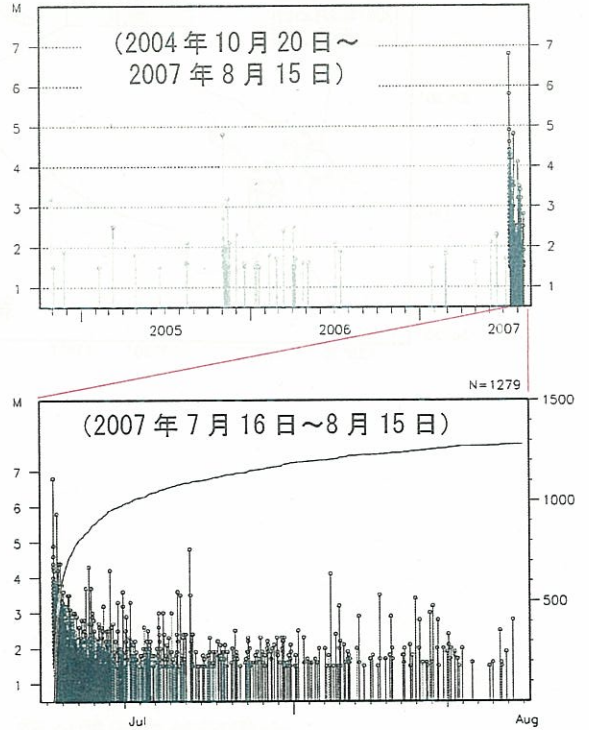


平成 19 年 (2007 年) 新潟県中越沖地震

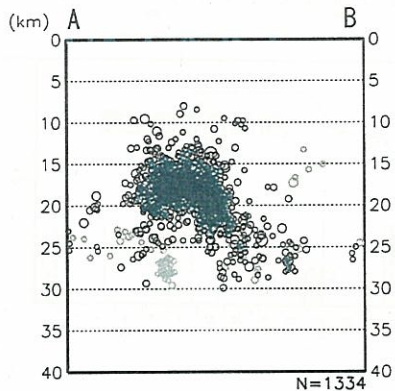
A 震央分布図 (1997 年 10 月以降、深さ 40km 以浅、 $M \geq 1.5$)



領域 a の地震活動経過図、回数積算図

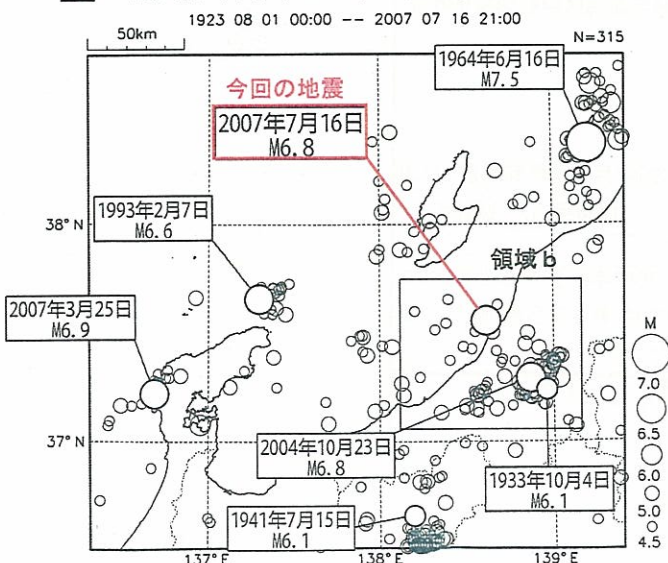


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



2007 年 7 月 16 日 10 時 13 分に上中越沖の深さ 17km で M6.8 (最大震度 6 強) の地震が発生した。発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。これまでの最大の余震は、16 日 15 時 37 分に発生した M5.8 (最大震度 6 弱) の地震である。(**A**)

B 震央分布図 (1923 年 8 月以降、 $M \geq 4.5$)



1923 年 8 月以降の活動をみると、今回の地震は、平成 16 年 (2004 年) 新潟県中越地震 (M6.8、最大震度 7) と共に、今回の地震の震央付近で起こる地震としては最大規模の地震である。(**B**)

1923 08 01 00:00 -- 2007 07 16 21:00

